

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 谷川 健一郎

一般質問の通告について

令和7年第2回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 本町のDX推進について	<p>【趣旨説明】</p> <p>現在、全国の地方自治体が直面している課題の一つが、人口減少と急速な高齢化です。これは本町においても例外ではなく、今後の数十年で大きく町民の年齢構成が変わっていく中、どのようにして行政サービスを維持し、住民の暮らしを支えていくのかが大きな課題となっています。加えて、財政的制約や人材の確保が難しい状況の中で、業務の効率化と質の高いサービス提供の両立が求められており、本町では、キャッシュレス決済の導入やLINE公式アカウントの活用などを行い、時流に合ったニーズへの対応を行っています。</p> <p>そのような状況の中、国はデジタル庁を中心に、「誰ひとり取り残さないデジタル化」を基本理念とした自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を掲げています。このDXとは、単にアナログ業務をデジタルに置き換えるだけではなく、行政のあり方そのものを再設計し、住民目線での利便性向上、業務効率化、透明性の確保、そして持続可能な行政体制の構築を目指すものであります。</p> <p>自治体DXをはじめ、デジタル技術を活用した地域課題の解決には、多様な視点と柔軟な発想が必要であり、そのための人材育成と参加の仕組みづくりが重要であります。さらに、地域の女性や若者といった新たな担い手の育成と参画促進は、人材確保だけでなく、関連する産業に活気をもたらす、町全体をよりよくする可能性があります。</p> <p>このような背景を踏まえ、以下質問いたします。</p> <p>【質問事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本町全体におけるデジタル化を規定する計画は ② 本町における自治体DX推進の計画と進捗は ③ システムの標準化と住民サービスオンライン化の現状と課題は ④ デジタルを主眼とした就労支援の計画や実績は ⑤ 他自治体との情報交換や合同研修の計画や実績は ⑥ 庁舎内のDX推進体制の具体的内容と課題は